

遊びや場面		リズム遊び (音を聞いて体を動かす)		知識及び技能の基礎			思考力、判断力、表現力等の基礎				学びに向かう力、人間性等				
接続期までの遊びや学びのプロセス				・歌を歌ったり、音楽に合わせて体を動かしたりする楽しさを味わう。			・音や音楽で遊び、感じたことや考えたことを自分なりに工夫して表現する。 ・友達の表現を見ることが、自分の表現方法を客観的に見つめたり考え直したりして新しい考えを生み出す喜びを味わう。				・音や音楽で遊ぶ中で、友達と一緒に表現する充実感やみんなで遊ぶ満足感を味わう。				
0歳	・音や声に反応し、手足や体を動かすようになる。 ・あやし遊びに機嫌よく応じたり、歌やリズムに合わせて手足や体を動かして楽しんだりする。 ・寝返りやはいはいなどができるようになる。			幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿		健康	自立心	協同性	道徳性	社会生活	言葉	思考力	自然	数量・図形	感性と表現
1歳	・身体のバランスを取り、安定した姿勢で歩行するようになる。 ・リズムに合わせて身体に触れてもらいながら身体を意識するようになる。 ・語り掛けるような調子の短い歌を喜ぶようになる。					◎	○	◎	○	○	◎	○			◎
遊びや学びのプロセス															
2歳	・心地よい音に合わせて感じたままに体を動かすようになる。 ・好きな歌に合わせて手拍子をしたり、感じたままに体を動かしたりして楽しむようになる。														
3歳	・体のバランスを取りながら移動するようになる。 ・口ずさんだり思いのままに歌ったりすることを楽しむようになる。														
4歳	・歌や音に合わせて身振りや動きなどで表現することを楽しむ。 ・簡単な歌や曲に合わせてリズム遊びをすることを楽しむようになる。														
5歳前半	・友達と一緒に表現する楽しさを味わう。 ・複数の動きを連続してできるようになる。			小学校のスタートカリキュラム		音楽科「おんがくにあわせてうごこう」 体育科「表現リズム遊び」 学級活動：わくわく発表会を楽しもう									